

あそ
世界のゲームで遊ぼう!

たげんごくうかん たの
多言語空間を楽しもう!



WORLD

ワールドゲームパーク

GAME PARK

2025

6月7日 Sat. 7月5日 Sat. 8月2日 Sat. 13:30-
13:20 受付開始

会場 ハーティーセンター秦荘
「カフェ Yakuba」 愛荘町安孫子 822



参加費

0-5歳 0円 | 小中高生 500円 | 大人 1000円

▶ What's "WORLD GAME PARK"?

「ワールドゲームパーク」って、なに?

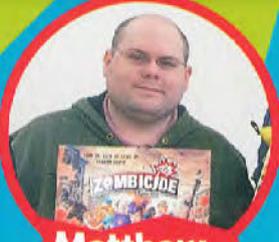
ワールド・ゲーム・パークでは、ボードゲームやカードゲームなど、室内で楽しめるゲームであそべます。ゲームが大好きな外国の人たちが、いっしょに遊んで、ルールをやさしく教えてください。たくさんの言葉がとびかうゲームの世界へようこそ!

Let's play games from around the world!
Enjoy a fun space with many languages!

World Game Park is a place where you can play indoor games like board games and card games. Friendly foreign residents who love games will play with you and teach you how to play. Welcome to the world of games where many languages fly around!

Game Navigators

世界のゲームの楽しさを
僕たちがお伝えします!



Matthew



Marcus



Dan

Let's
have fun!

コーヒー紅茶や
ジュースなど
カフェコーナー (有料)

遊びたいゲームを
持ってきても OK
(カードやボードゲーム)
※トレカをのぞく

遊ばなくなった
ゲームの寄付
ウェルカム!

ご参加には
ご予約が必要です

お電話か、下記 QR コードから
お申し込みください。

TEL 0749-37-4110

(9:00-17:00 月曜休み 担当: 野口、増田)

WORLD GAME PARK
お申し込み専用フォーム



WORLD GAME PARK は「アートと地域のためのスモールトーク・プロジェクト」の一環として協働で立ち上がった企画です。「アートと地域のためのスモールトーク・プロジェクト」は、文化ホールに多様な人が集まることを目的に、地域の人と一緒に企画を考え、リサーチやイベントを開催しています。

ヴォーリズ建築で奏でる

音楽の調べ

アートと地域のためのパフォーマンス・プロジェクト

県内各地に点在するヴォーリズ建築で、

滋賀県に所縁のある音楽家たちによる全4回の音楽会。

前編は大津教会と今津教会の全2公演を開催いたします。



大津教会
滋賀県大津市末広町6-6

W.M.VORIES

2025年 全4回開催～前編～

第1回 日本基督教団 大津教会 6.28 (土)

第2回 日本基督教団 今津教会 7.19 (土)

■ 時間(各公演共) ■ チケット(各公演共)

開演 14:00 一般 ¥2,000(税込)

開場 13:30 青少年(24歳以下) ¥1,000(税込)

※全席自由・6歳以上入場可

- プレイガイド
- ・各会場
 - ・びわ湖芸術文化財団オンラインチケット
 - ・びわ湖ホールチケットセンター (現金・窓口販売のみ / 10:00-19:00 / 火曜休館)
 - ・teket(電子チケット)



■ お問い合わせ先

公益財団法人びわ湖芸術文化財団 地域創造部

〒520-0806 滋賀県大津市打出浜 15-1

TEL.077-523-7146 (火曜日休館)



【次回予定】

- ・第3回 吉田悦蔵邸 | 2025.11.15 (土)
- ・第4回 旧水口図書館 | 2025.12.21 (日)

主催：公益財団法人びわ湖芸術文化財団
後援：ヴォーリズ来日120年記念事業「パンザイナこっちゃん」協議会、滋賀県教育委員会、大津市、高島市、近江八幡市、甲賀市



今津教会
滋賀県高島市今津町今津 1650-1

第1回 日本基督教団 大津教会 6.28(土)

【出演者】

小林 千晶 (フルート) KOBAYASHI Chiaki



滋賀県立石山高等学校音楽科を経て、京都市立芸術大学音楽学部卒業。同大学卒業演奏会に出演。卒業後バリ・エコー・ノルマル音楽院にて高等課程ディプロマを取得。滋賀県芸術文化祭奨励賞を受賞。第21回滋賀県新人演奏会にて優秀賞を受賞。第1回東京国際フルートオーディションにて山野楽器特別賞ならびに坂上領特別賞を受賞。これまでにフルートを森川真衣、竹林秀憲、富久田治彦、大嶋義実、トーマ・プレヴォ、クロード・ルフェブルの各氏、ピッコロをビエール・モンティ、室内楽を安藤史子、上田希の各氏に師事。現在関西を中心にフリーランス奏者として活動。

梶原 千聖 (ヴァイオラ) KAJIHARA Chisato



兵庫県立西宮高校音楽科を経て、京都市立芸術大学を首席で卒業。ベータン音楽コンクール第1位、ナウエンチュフ国際ヴァイオリンコンクール(ポーランド)第3位などに入賞。京都市長賞、京都音楽協会賞受賞。2021年度(公財)青山音楽財団奨学生。高校卒業時まで、指揮者・佐渡裕氏率いるスーパーキッズオーケストラに在籍し、テレビ朝日「題名のない音楽会」等のメディアにも多数出演。小澤征爾音楽塾オーディションに合格し、選抜メンバーとして特別演奏会に出演したほか、オペラプロジェクト及びセイジ・オザワ松本フェスティバル内公演にてコンサートミストレスを務める。大谷玲子氏に師事。ソロリサイタルの開催やプロ楽団への客演など、幅広く演奏活動をおこなっている。

Program

- ・フルート四重奏曲 第一番 二長調 K.285 〈W.A. モーツァルト〉
- ・フルート四重奏曲 第一番 ハ長調 Op.145 〈E. リース〉 他

米井 遥香 (ヴァイオリン) YONEI Haruka



兵庫県宝塚市出身。県立西宮高校音楽科、京都市立芸術大学音楽学部を卒業、同大学院音楽研究科修士課程を修了。修了時に読売中部新人演奏会に学内選抜され出演。全日本芸術コンクール第2位。長江杯国際音楽コンクール第3位(いずれも1位なし)。演奏家コンクール入選。小澤征爾音楽塾オペラプロジェクト、セイジ・オザワ松本フェスティバル「子どものための音楽会」等に参加。これまでに萩由美子、景山映子、加納千春、池川章子、梅原ひまり、中島慎子、四方恭子、室内楽を上森祥平、上村昇、四方恭子、砂原悟の各氏に師事。

谷口 晃基 (チェロ) TANIGUCHI Koki



福岡県北九州市出身。10歳よりチェロを始める。これまでに加治誠子、上村昇の各氏に師事。京都市立芸術大学を卒業。琵琶湖フィルハーモニー管弦楽団とドヴォルザークのチェロコンチェルトを共演。草津夏季国際アカデミーにてヴォルフガング・ベツチャー、タマーシュ・ヴァルガのレッスンを受講。現在、プロオケへの客演や室内楽を中心に関西で活動中。

第2回 日本基督教団 今津教会 7.19(土)

【出演者】

小林 千晶 (フルート) KOBAYASHI Chiaki



滋賀県立石山高等学校音楽科を経て、京都市立芸術大学音楽学部卒業。同大学卒業演奏会に出演。卒業後バリ・エコー・ノルマル音楽院にて高等課程ディプロマを取得。滋賀県芸術文化祭奨励賞を受賞。第21回滋賀県新人演奏会にて優秀賞を受賞。第1回東京国際フルートオーディションにて山野楽器特別賞ならびに坂上領特別賞を受賞。これまでにフルートを森川真衣、竹林秀憲、富久田治彦、大嶋義実、トーマ・プレヴォ、クロード・ルフェブルの各氏、ピッコロをビエール・モンティ、室内楽を安藤史子、上田希の各氏に師事。現在関西を中心にフリーランス奏者として活動。

花野 美咲 (フルート) HANANO Misaki



滋賀県立石山高等学校音楽科を経て、同志社女子大学音楽学部音楽学科卒業。京都市立芸術大学大学院音楽研究科修士課程器楽専攻修了。大学在学中、2019年度同志社女子大学石村雅子賞受賞。第28回日本クラシック音楽コンクール全国大会大学の部第4位(最高位)。2019年度公益財団法人青山音楽財団奨学生。第90回読売新人演奏会に出演。第12回岐阜国際音楽祭コンクール木管楽器専門部門一般Iの部第3位。チェコ音楽の祭典コンクールグランディオーズ部門奨励賞受賞。これまでに、竹林秀憲、川島ゆかり、増本竜士、大嶋義実、富久田治彦の各氏に師事。現在、関西を中心にソロやアンサンブルなどの演奏活動のほか、吹奏楽部や音楽教室にて後進の指導にあたる。

Program

- ・6つのフルート三重奏曲 第五番 〈E.ドヴィエンヌ〉
- ・トリプルあいす 〈八木澤教司〉 他

土佐 友理咲 (フルート) TOSA Yurisa



滋賀県出身。12歳より吹奏楽部でフルートを始める。滋賀県立石山高等学校音楽科を経て、京都市立芸術大学を卒業。第72回全日本学生音楽コンクール大阪大会入選。第5回堺管打楽器コンクール一般の部木管部門第3位。これまでに下野依子、竹林秀憲、大嶋義実、富久田治彦の各氏に師事。現在、いちご音楽教室講師、中高部活動指導、関西圏にて演奏活動をしている。また、和太鼓奏者の細田佳輝氏と共に和太鼓 & フルート Duo 鼓笛大維(こてきたい)として活動中。

■ヴォーリス建築とは

アメリカ人建築家、ウィリアム・メレル・ヴォーリスが滋賀県近江八幡市へ降り立ち、その後、全国各地に建設された建築。天井の高さと空間を活かした温かみのある教会や、郵便局や図書館の公共施設、近江兄弟社グループの三創作者の一人・吉田悦蔵邸をはじめとする個人邸など、すべての建物に共通する音響と光の効果を考えられた建築空間は、訪れる人にやすらぎのひと時をもたらします。

■アートと地域のためのパフォーマンス・プロジェクトとは

滋賀県に所縁のあるアーティストたちがプロデュースを行う演奏会企画です。



日本基督教団 大津教会 アクセス

〒520-0056 滋賀県大津市末広町6-6
JR 琵琶湖線「大津駅」より徒歩3分
京阪電車京津線「上栄町駅」より徒歩7分

教会には駐車場がありません。
お車で越しの際は近隣の有料駐車場をご使用ください。



日本基督教団 今津教会 アクセス

〒520-1621 滋賀県高島市今津町今津 1650-1
JR 湖西線「近江今津駅」より徒歩10分

浜大津アートさんぽと、味わい直し会



アートの見かたを学ぼう

7.5 Sat
14時 - 17時

事前
予約

鑑賞方法を学び、浜大津エリア
のアートを鑑賞するプログラム

会場

ギャラリーQ

大津市中央1丁目8-8

主催：(公財)びわ湖芸術文化財団、旧大津公会堂

Bambino!

0才からのパフォーマンスアート

Little Wonders IN SHIGA

はじめての劇場

TALK

7/6
(SUN)

トークイベント
『観客はあかちゃん!?
舞台芸術の新しいかたち』



DANCE DISCO

7/8
(TUE)

よちよち
ダンスディスコ

MUSIC LIVE

7/11
(FRI)

ちいさな音楽会



PERFORMANCE

7/15
(TUE) 7/25
(FRI)

絵本パフォーマンス



この世界に生まれてまもない **小さな子ども** たちや、

子どもたちと暮らす 小さな **人** たちのためのプログラム。

あかちゃんの **感性** に寄り添いながら

ダンス や **音楽** に触れられる

6 日間。

7/22
(TUE)

WORKSHOP

あかちゃんとわたしの
ダンスワークショップ

事前予約制

令和7年度 滋賀県アートコラボレーション事業

主催 | 公益財団法人びわ湖芸術文化財団、千代その子 後援 | 大津市

この事業は公益財団法人びわ湖芸術文化財団と千代その子が協働して実施しています。



PRE EVENT

会場

滋賀県立芸術劇場
びわ湖ホール
研修室

TALK

トークイベント
7/6 (日) 『観客はあかちゃん!?
13:00~15:00 舞台芸術の新しいかたち』

対象:大人 参加費(1名):1000円

タイのアーティストLadda Kongdach (ラダ・コンダック)さんと、ベイビーシアターの可能性について考えます。あかちゃん×舞台芸術に関心のある方のためのトークイベント。

MUSIC LIVE

7/11 (金) ちいさな音楽会
10:30~11:30

対象:0~3才・保護者 定員:15組

参加費(親子ペア):2000円 *ご家族1名追加ごとに+500円
*大人のみの場合(1名):2500円

音楽家のやぶくみこさんによる「泣いてもぐずっても大丈夫」なガムランコンサート。

WORKSHOP

7/22 (火) あかちゃんとわたしの
10:00~11:00 ダンスワークショップ

対象:3ヶ月~18ヶ月・保護者 定員:10組

参加費(親子ペア):2000円

あかちゃんとママのからだをほぐしながら見て、聴いて、触って、感じる、今だけのダンスの時間。

Bambino! 0才からのパフォーマンスアートとは



ダンスアーティストの千代その子・米澤百奈を中心としたアーティストコレクティブ。0才から鑑賞できる舞台芸術作品を制作し、乳幼児親子が気軽に劇場に足を運ぶことができる環境づくりを目指している。

参加にあたって

- ・受付・開場は15分前です。
- ・2日前までキャンセル可(以降は返金不可)
- ・親子1組は大人1名+お子さん1名です。
- ・月齢は目安ですが、対象月齢以外のお子様は事前にメールにてお問い合わせください。
- ・『よちよちダンスディスコ』『あかちゃんとわたしのダンスワークショップ』には動きやすい服装でお越しください(着替室有)
- ・ベビーカー入場OK。靴を脱いでご参加いただけます。
- ・授乳スペース・おむつ替えスペースをご用意しています。

Bambino! 0才からのパフォーマンスアート

Little Wonders IN SHIGA

DANCE DISCO

7/8 (火) よちよち
10:00~11:00 ダンスディスコ

対象:1~3才・保護者 定員:10組

参加費(親子ペア):2000円 *ご家族1名追加ごとに+500円

歩き始めたばかりの子どもたちとダンスパーティー。
みんなで楽しくからだを動かそう!

MAIN PROGRAM

会場
3F 旧大津公会堂
ホール

PERFORMANCE

7/15 (火) 7/25 (金)
10:30~11:30 10:30~11:30

絵本パフォーマンス

「京都芸術センター制作支援事業」
(Kyoto Art Center Artists-In-Studios program)

対象:3ヶ月~3才・保護者 定員:10組

参加費(親子ペア):2000円 *ご家族1名追加ごとに+500円
*大人のみの場合(1名):2500円

音、光、声、ダンスで、絵本の世界がぐんと広がります。
子ども服や地元のお野菜が手に入るマルシェも同時開催!

〈上演する絵本作品〉

『おしくら・まんじゅう』/作・絵:かがいひろし/出版社:プロンズ新社
『こねてのぼして』/作:ヨシタケシンスケ/出版社:プロンズ新社
『あめ(田沼助)』/作:ひがしなおこ/絵:きうちたつろう/出版社:くもん出版

会場アクセス

「プレイベント会場」

滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール 研修室

大津市打出浜15-1

京阪電車石山坂本線「石場」駅より徒歩約3分
JR「膳所」駅より徒歩約15分

「メインプログラム会場」

旧大津公会堂 3Fホール

大津市浜大津1丁目4-1

京阪電車石山坂本線・京津線「びわ湖浜大津」駅
より徒歩約1分/JR「大津」駅より徒歩約15分

✉ bambinotheatre@gmail.com
📱 @bambino.theatre

お申し込みフォーム(右記二次元コード)
https://teket.jp/10632/50903

お申し込みはこちら



問合せ先

私の／あなたの／みんなの／

アートの土壌を一緒に耕しませんか



アートと地域のための スモールトーク ・プロジェクト 報告会

&

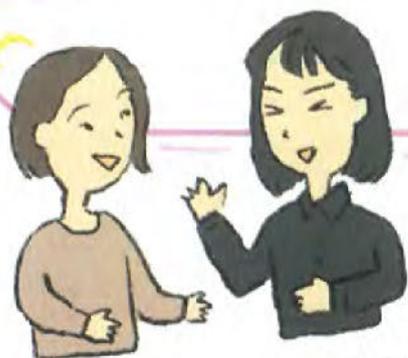
レクチャー

「アートで

なにか

はじめてみよう」

講師：若林朋子



2025年7月27日（日）14:00～16:00

滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール 研修室 + オンライン配信あり

このプロジェクトでは

「文化ホールに多様な人が集まるために

地域の人と一緒に企画を考えてみよう」

ということに取り組んでいます！

アートでなにかをはじめてみたいあなたと、

地域でアイディアの種を育てていくこと、おしゃべりしましょう。



主催：公益財団法人びわ湖芸術文化財団 地域創造部

お問い合わせ：077-523-7146 〒520-0806 滋賀県大津市打出浜15-1



文化で滋賀を元気に！

◆ アートと地域のためのスモールトーク・プロジェクト とは

「アートと地域のためのスモールトーク・プロジェクト」では令和6年度と7年度の二年間に渡り、「文化ホールに多様な人が集まるために地域の人と一緒に企画を考えてみよう!」というテーマで、リサーチやワークショップを開催してきました。

滋賀県内で2か所、旧大津公会堂と愛荘町立ハーティーセンター秦荘を拠点にし、旧大津公会堂では、大津地域で表現活動をしている人たちと一緒に“まちの中で表現の場所を広げるための小さな実践”を考え、愛荘町立ハーティーセンター秦荘では、“外国人住民がもっと文化ホールを楽しむためには”というテーマに取り組みました。

このイベントでは、「アートと地域のためのスモールトーク・プロジェクト」の実践の報告と、プロジェクト・コーディネーターの若林朋子さんを招いて、「アートでなにかはじめてみよう」をテーマにレクチャーを行います。

◆登壇者

池田佳穂 (インディペンデント・キュレーター) ※オンラインでの参加

2016年より東・東南アジアを中心に、土着文化や社会情勢から発展したコレクティブとDIYカルチャーの調査を独自に始める。主にインドネシア各地で展覧会やワークショップ等を現地作家と共同開催した。展覧会・パフォーマンス・教育プログラムなどを複合した横断的なキュレーションに関心をもつ。

柳田リープス安代 (NPO法人コレジオ・サンタナ理事、愛荘町国際交流協会(AIFA)広報部会長)

国際交流こども絵画展「ARTで知ろうつながろうブラジルと日本」を2020年から毎年愛知川びんてまりの館で開催。ブラジル学校サンタナ学園の支援を中心に講演や国際交流・多文化共生事業に取り組む。

岩原勇氣 (旧大津公会堂・特定非営利活動法人 BRAH=art)

社会福祉法人びわこ学園にて、重度の障がいがある人たちと関わる仕事に10年以上従事。2014年「障がいがあるとなかろうと好きなこと得意なことを仕事にして精一杯生きる」をテーマに、NPO法人BRAH=artを設立。障がい福祉事業所のほかに、シェアハウス、カフェギャラリー、ゲストハウスを経営。障がいがあるひとが支援される側ではなく、地域を支援する側にまわろうと、仲間と共にまちづくりに参画。朝市やまちづくり団体の運営に携わり、人・事・物をつなぐ存在として事業を展開している。2023年4月より旧大津公会堂指定管理者。

若林朋子 (プロジェクト・コーディネーター、立教大学大学院社会デザイン研究科 特任教授)

デザイン会社勤務を経て、英国で文化政策とアートマネジメントを学ぶ。1999～2013年(公社)企業メセナ協議会勤務。プログラム・オフィサーとして企業が行う文化活動の推進と芸術支援の環境整備に従事(ネットTAMの企画・運営等)。2013年よりフリーランス。事業コーディネーター、芸術環境の整備支援、調査研究、助成プログラムの設計、研修、自治体の文化政策やNPOの運営支援等に取り組む。2016年より立教大学大学院特任教員。社会デザインの領域で文化、アートの可能性を探る。

◆申込期間 2025年6月16日(月)～

入場無料・先着順

◆定員 40名

◆申込方法 こちらの申込フォームから
お申込みください



◆会場

滋賀県立芸術劇場 びわ湖ホール 研修室

(滋賀県大津市打出浜15-1)



日時

二〇二五年

八月三十一日(日)

午後一時開演

(午後十二時四五分開場)

会場 東近江市てんびんの里文化学習センター

第55回滋賀県芸術文化祭参加事業
令和7年度滋賀県アートコラボレーション事業

狂言であそぼ

出演 茂山千五郎家

演目

「清水」
「菌」(市民参加)



ひがしおうみ狂言・わくわく体験二〇二五

当日タイムテーブル

12時45分 第1部開場
13時 第1部開演

第1部 地域の狂言団体による発表
「金剛輪寺 豆の木太鼓」
出演: 愛荘豆の木狂言会(入場無料・自由席)

入替

14時 第2部開場
14時15分 第2部開演

第2部 本公演
「清水」「菌」
出演: 茂山千五郎家

狂言ワークショップ参加者募集!!

狂言「菌」を演じよう!

演目「菌」の本番に出演される方を
大募集します!

詳しくは下の二次元コードから



入場料

前売(税込) 一般 2,000円
24歳以下 1,000円

全席指定

※当日各500円増
3歳以上入場可

6月22日(日) 10時より発売

プレイガイド

てんびんの里文化学習センター、八日市文化芸術会館、
あかね文化ホール、東近江地域勤労者互助会、
オンラインチケットサービス <https://p-ticket.jp/yokaichi-bungei>



問い合わせ

東近江市てんびんの里文化学習センター
〒529-1421 滋賀県東近江市五個荘竜田町583番地
TEL.0748-48-7100

URL <https://higashiomi-j.com/tenbinnosato/>

主催 (公財)ひがしおうみ芸術文化財団、(公財)東近江市地域振興事業団
後援 東近江市、東近江市教育委員会

この事業は公益財団法人びわ湖芸術文化財団と公益財団法人東近江地域振興事業団が協賛して実施しています。



狂言で あそぼ ひがしおうみ狂言・わくわく体験2025

てんびんの里文化学習センターにて茂山千五郎家と子どもたちが共演します！
地域で活動する「愛荘豆の木狂言会」の演目発表や帯結びの展示、その他体験講座など和の文化を堪能できる1日です。

演目 狂言の解説・お話：茂山千之丞

清水(しみず)

主人から茶の湯で使う水を野中の清水へ汲みに行くように命じられた太郎冠者は行きたくないのに鬼に襲われたふりをして帰って来ます。しかし、主人は自ら清水へ行くと言い出したので太郎冠者は先回りし鬼の面をかぶって主人を脅しますが・・・

出演：茂山茂・鈴木実



菌(くさびら) (市民参加演目)

家に大きな菌(きのこ)が生え、取っても取ってもなくならないので男は山伏に祈禱を頼みます。山伏は祈禱しますが、菌はますます増え・・・その風貌と続々と現れる大きな菌たちの姿が童話的なお話です。

本演目はワークショップ参加の子どもたちが出演する特別公演です！

出演：茂山宗彦・茂山あきら・山下守之



地域の狂言団体による演目発表!!

狂言の解説・お話：山下守之

地域で活動する狂言団体「愛荘豆の木狂言会」の演目発表を行います。
たくさんの稽古を重ねた本格的な狂言をぜひご覧ください！

※こちらの演目は有料公演ではございません。入場券(有料)をお持ちでない方もご鑑賞いただけます。

金剛輪寺 豆の木太鼓(こんごうりんじ まめのきだいこ)

和尚さんが蒔こうと大事にしていたソラマメを小僧さんたちが食べてしまいました。しかし、一粒だけ残ったソラマメを小僧さんたちが仏様に祈りながら大事に育てたところ豆の大木となり・・・

現在も金剛輪寺に伝わる太鼓にまつわるお話です。

出演：愛荘豆の木狂言会 8月31日(日) 13時開演(12時45分開場) **自由席 入場無料**



狂言ワークショップ参加者募集!!

ワークショップでは狂言師・茂山千之丞さんの指導の下、
演目「菌」の稽古を行い、茂山千五郎家と本番舞台にて共演していただきます！
みんなキノコになって舞台を歩き回ろう！
詳細は右の二次元コードからご覧ください。※ご不明な点はお問い合わせください

日程：①8月3日(日)、②8月17日(日)、③8月30日(土)、④8月31日(日)

時間：10時～12時30分(①)、13時～14時(②・③)、11時30分～(④)

対象：小学生(保護者同伴) 定員：10名程度 参加費：2,000円(全日程分)

申し込み締切日：7月15日(火) ※対象は全ての日程に参加できる方に限ります



東近江市てんびんの里文化学習センター

会館オンラインチケット <https://p-ticket.jp/yokaiichi-bungei>

会場窓口 東近江市てんびんの里文化学習センター

〒529-1421 滋賀県東近江市五個荘竜田町583番地

TEL 0748-48-7100 HP <https://higashiomi-j.com/tenbinnosato/>

■開館時間/午前9時～午後5時

■休館日/月曜日(祝日の場合は翌日) 年末年始 臨時休館あり

■交通機関/JR琵琶湖線

能登川駅から近江鉄道バス「八日市駅行」で「金堂」または「ぶらざ三方よし前」下車徒歩15分
五個荘駅から徒歩25分
八日市ICから車で約20分、竜王ICから車で約30分、彦根ICから車で約40分

- ・近江鉄道
- ・名神高速道路





びわ湖ホール ロビーコンサート



vol.3～東洋と西洋の《関》～^{かん}関連企画

あわいざ シーキューブ

淡座×C³ ロビーコンサート

淡海に淡座の御出座し！「江戸にまなび、音と言葉のあわいをえがく」淡座はヴァイオリニスト、チェリスト、三味線奏者、作曲家から成るクリエイショングループ。11月8日開催のC³（「現代音楽×弦楽四重奏」のコンサート）に先立ち、古今東西をつなぐ音楽を届けます。



竹本聖子 (チェロ) 桑原ゆう (作曲・編曲) 本條秀慈郎 (三味線) 三瀬俊吾 (ヴァイオリン)

プログラム

J.S.バッハ：G線上のアリア(桑原ゆう編曲)

E.サティ：ジムノペディ第1番(桑原ゆう編曲)

端唄「萩のしおり戸」(桑原ゆう編曲)

端唄「年中行事」(桑原ゆう編曲)

W.A.モーツァルト＝桑原ゆう：淡座版 きらきら星変奏曲

※都合により、曲目・出演者が変更となる場合がございます。

2025年

9月1日(月)

13:00～13:30

滋賀県立芸術劇場 びわ湖ホール
メインロビー

入場無料・事前申込不要

お問い合わせ：びわ湖ホール事業部

Tel. 077-523-7150 (10:00～17:00 火曜休館。8/12～17休館。)

<https://www.biwako-hall.or.jp/>

主催：公益財団法人びわ湖芸術文化財団 法人本部地域創造部、 滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール

8月9日(土) チケット発売

びわ湖・アーティストズ・みんぐる

C³ vol.3～東洋と西洋の《関》～^{かん}

2025年11月8日(土) 14:00開演 [13:30開場]

会場：中川能舞台 (滋賀県長浜市地福寺町8-29)

出演：ルリトラノオ弦楽四重奏団

亀井庸州、松岡麻衣子 (ヴァイオリン)、安田貴裕 (ヴィオラ)、竹本聖子 (チェロ)
ゲスト 久保田晶子 (琵琶)

曲目：ブリテン 弦楽四重奏第1番、ヘリオ 夜想曲

桑原ゆう 弦楽四重奏と琵琶のための新作 ほか

料金：一般 3,000円 24歳以下 1,500円 (消費税10%税込) 全席自由



助成：文化庁文化芸術振興費補助金
劇場・音楽堂等機能強化推進事業
(劇場・音楽堂等機能強化総合支援事業)
独立行政法人日本芸術文化振興会

叶匠壽庵



平和堂

TRENG.
株式会社エングアリング

びわ湖ホールオフィシャルスポンサー

クルーズ船で巡る「琵琶湖周航和歌の旅」

琵琶といふ湖ありきささ波の寄せては返し歌がたりする



日時 2025年9月6日(土)

受付開始: 9:00 ※9:40までにお集りください

クルーズ時間: 10:00~11:30

※天候により、時間変更の可能性がございます。

場所 琵琶湖汽船「メグミ」

集合場所: 大津港(滋賀県大津市浜大津5丁目1-1)

大津詩音研究所

歌語り 金子瑞穂(神戸大学文化科学研究科学術博士、大阪天満宮天神祭献詠大賞受賞、
大阪府高槻市立柱本小学校校歌作詞、大津詩音合唱団指導)

渡辺智美(日本国際理解教育学会所属、国際教育研究会 Glocal net Shiga 所属)

演奏 山本泰子(ヘルマン・ハーブ演奏)

料金 一般 5,000円 小中学生 3,000円 ※6歳以上入場可。自由席。当日券はありません。

(料金内訳 一般/乗船料: 3,000円、コンサート代: 2,000円 小中学生/乗船料: 3,000円)

※但し、本企画には(公財)びわ湖芸術文化財団による協働負担金が充てられるため、上記の乗船料は船舶のチャーター料とは異なります。

※主催者が代行で乗船料の収受を行います。

申込方法

受付開始

7/2(水)

■ フォームから申込



■ お電話で申込

077-523-7146 (公財)びわ湖芸術文化財団 地域創造部

※ 9:00~17:00/火曜日休館、祝日の場合は翌日。

8/12~8/17は休館

※料金は当日受付でお支払いください。

※天候により欠航になる場合がございますのでご了承ください。

欠航の場合は9/5(金)午後にご連絡をいたします。

※広報・記録用の映像撮影が入ります。観客が映り込む可能性がございますので
ご了承ください。

問い合わせ先: (公財)びわ湖芸術文化財団 地域創造部 077-523-7146 (火曜日休館)

主催: (公財)びわ湖芸術文化財団、大津詩音研究所

この事業は公益財団法人びわ湖芸術文化財団と大津詩音研究所が協働して実施しています。

琵琶湖の湖畔にある数多くの歴史的景勝地や歌枕の地(関神社・天孫神社・石山寺・三井寺・近江神宮・義仲寺・比叡山・比良山)を湖上で眺め、その物語を聞きながら、和歌朗唱と歌唱、そしてその解説を楽しむクルーズの旅です。



文化で湖を元気に!



Shiga Art
Collaboration

BABO ふたたび!

iwako ustrria ruckner rchestra

昨年9月、アントン・ブルックナーの
生誕200年を記念して立ち上がったBABOプロジェクト。
大成功・好評のうちにブルブル・プロジェクトVol.2に
パワーアップしてふたたび動き出します!

Joseph Anton Bruckner

びわ湖ニオーストリア・

ブルックナー管弦楽団

{BABO}第2回演奏会

日時: 2025.9/7(日) ●14:30開場 ●15:00開演
※開演前14:45にプレトークあり。
※公衆リハーサル開催予定。
詳細は公式HPにてご確認ください。

会場: 栗東芸術文化会館さくら大ホール

●JR栗東駅(京都駅より約25分)徒歩5分、駐車場あり(有料)

指揮 宅間 司(音楽監督)

曲目 モーツァルト/
交響曲 第31番 二長調 K.297(300a)「バリ」
ブルックナー/
交響曲 第4番 変ホ長調 WAB.104<1878/80年稿 ハース版>

料金 一般 ¥1,500(当日¥2,000) / 青少年(24歳以下) ¥500(当日¥1,000)
チケット発売日: 6月7日(土)

- プレイガイド
- 栗東芸術文化会館さくら(10時~21時、月曜休館、祝日は開館、8/13~15夏季休館)
TEL.077-551-1414(https://www.sakira-ritto.net)
※友の会会員は1割引(一般前売のみ2枚まで)
 - びわ湖ホールチケットセンター(10時~19時、火曜休館・窓口販売のみ・8/13~18休館)
 - びわ湖芸術文化財団オンラインチケット
(https://www.biwako-arts.or.jp/rd)
 - ローソンチケット(Lコード:57542) ●teket(テケト) https://teket.jp/



管弦楽とブルックナーの魅力をわかりやすく解説

プレコンサート(レクチャー&コンサート)

日時: 2025.6/14(土) 14:30開演 会場: 栗東芸術文化会館さくら大ホール
●JR栗東駅(京都駅より約25分)徒歩5分、駐車場あり(有料)

第1部:レクチャー「ブルックナーの魅力」 第2部:コンサート「異情の森」

【指揮・おはなし】宅間 司(音楽監督) 【ピアノ】瀬戸 花音(さくらで一人ピアノオリジナルコンサート出演者)
【管弦楽】びわ湖ニオーストリア・ブルックナー管弦楽団
【曲目】モーツァルト/ ピアノ協奏曲 第21番 ハ長調 K.467より 第2楽章
交響曲 第31番 二長調 K.297(300a)より 第2楽章(第2稿バリ初演版)
ブルックナー/交響曲 第4番 変ホ長調 WAB.104より 第4楽章「民衆の祭り」(1878年稿)
【料金】無料 ※全席自由 4歳以上入場可

主催/公益財団法人びわ湖芸術文化財団、びわ湖ニオーストリア・ブルックナー管弦楽団 共催/栗東芸術文化会館さくら
後援/オーストリア大使館観光部、滋賀県教育委員会、栗東市、栗東市教育委員会、しがぎん経済文化センター



Wolfgang Amadeus Mozart

●会場ご案内



※この事業は(公財)びわ湖芸術文化財団とびわ湖ニオーストリア・ブルックナー管弦楽団および栗東芸術文化会館さくらが協働で実施しています。
※やむを得ない事情により、出演者、曲目等が変更になる場合がございます。
※4歳以上入場可

お問い合わせ

BABO事務局 info@babo.jp
TEL.070-9124-0923(大石)
【公式HP】https://babo.jp

BABO 検索



2024年9月、アントン・ブルックナーの生誕200年を記念した、新たなプロジェクトが栗東芸術文化会館さきらで始動いたしました。満員の来場者、また多くのオーケストラ参加者でホールはいっぱいとなり、遠くは兵庫や大阪など、広く関西一円から栗東に集結いたしました。

みなさまからの熱いラブコールに応え、第2回の演奏会を開催いたします。

今回は第1回よりもさらにコンサートまでのプロセスを重視したプログラムを組み立てていきます。名付けて「ブルブル・プロジェクト」。皆さまの心が「ブルブル」震えるようなプロジェクトを企画いたしました。

まず、コンサートに先立ち6月14日にはアウトリーチ活動としてプレコンサート(1ブル)を実施します。コンサート前のプレトークを拡大し音楽監督宅間司氏によるブルックナー入門講座を開講します。わかりやすいトークでブルックナーを知らない方にも気軽に楽しんでいただけます。またブルックナーといえば演奏楽譜に様々な版が存在することが複雑さを増し、またそれが愛好家にはたまらない魅力でもあります。このプレコンサートでは1878年稿第4楽章「民衆の祭り」を(おそらく)関西初演奏いたします(2ブル)。本公演で演奏される第4楽章1880年稿との聞き比べも楽しみの一つとなります。本公演当日は公開リハーサルを行います(3ブル)。普段なかなか見ることのできないオーケストラのリハーサルを見学することで、音楽づくりの現場を体験していただき、本公演への期待感を高めていただきます。

引き続き栗東芸術文化会館さきらの全面的な協力のもと(共催)、駐日オーストリア大使館観光部と連携しながら、びわ湖=オーストリアのムーブメントもSNS等を中心に盛り上げていきます。栗東がブルックナーの日本での聖地と呼ばれる存在になり、5年後にはオーストリアへの演奏旅行を夢見て、プロジェクトを推進してまいります!

BABO実行委員会

BABOを様々な面からご支援いただくBABO友の会も募集中!

宅間 司(音楽監督・指揮)

大阪府出身、滋賀県育ち。各地の指揮講習会(Kレーデル氏・佐藤功太郎氏ほか)で研鑽。教諭経験を生かした明解な指導に定評があり、東京・滋賀・大阪・神戸など各地のオーケストラ・吹奏楽・合唱の指揮・指導を行っている。近年はクラシックコンサートの解説・司会者としても活動中。しがぎん経済文化センタープロデューサー。



大西 秀朋(コンサートマスター)

2歳より才能教育でヴァイオリンを始める。現在、関西を中心にソロ、室内楽、オーケストラ客演など幅広く活動している。アンサンブル神戸メンバー。兵庫芸術文化センター管弦楽団元コアメンバー。これまでに中島美子、田淵洋子の各氏に師事。京都大学卒業。



BABOプリンシパル (首席奏者)

【コンサートマスター】大西 秀朋 【フォアシュビラー】池田 沙弥

【2ndヴァイオリン】岩本 祐果 【ヴィオラ】川瀬 陽子

【チェロ】大西 泰徳

【コントラバス】デビューリー雪乃

オーケストラメンバー募集要項

参加条件・楽器経験/楽器経験のある方。ご自身で楽器をご用意・運搬できる方(ティンパニ除く)。管楽器はオーケストラ経験のある方、弦楽器は不問ですが、いずれも自主的に仲良くアンサンブルできる方。

募集定員(予定)

弦楽器:1stVn 12名/2ndVn 10名/Va 8名/Vc 6名/Cb 4名

木管(アシスタント有):Fl 3名/定員となりました。3名/Fg 2名

金管・打楽器(アシスタント有):

Hr 5名/Tp 4名/定員となりました。Tuba 1名/Timp 1名

※管楽器のパート(1st・2nd・アシ)はオーディションにより演奏委員会で決定します。

参加費

一般 20,000円/25歳以下 10,000円

※このほかにチケットノルマをご負担いただけます。
※公演中止等の場合を除き、原則としてご返金いたしません。

募集締切

第1次募集【管】終了しました。切り 2025.1/31(金)

第2次募集 締め切り 2025.5/31(土)

稽古スケジュール ●会場はすべて栗東芸術文化会館

4/20(日) 18:30~20:45 稽古① 顔合わせ交流会	7/13(日) 18:30~21:00 稽古⑥
5/11(日) 18:30~21:00 稽古②	7/27(日) 18:30~21:00 稽古⑦
5/25(日) 18:30~21:00 稽古③	8/10(日) 18:30~21:00 稽古⑧
6/ 8(日) 18:30~21:00 稽古④	8/24(日) 18:30~21:00 稽古⑨
6/14(土) プレコンサート	8/31(日) 18:30~21:00 稽古⑩
6/29(日) 18:30~21:00 稽古⑤	9/ 6(土) 15:30~20:00 稽古⑪

(2025年3月現在) ※稽古には原則半分以上の出席をお願いいたします。
※別途セッションでの稽古もあり。

※本団体はプロデュースオケの形をとっています。当団の目指す音楽・活動に興味があり一緒に共有できる方とともに、楽しく活動していきたいと思っております。稽古以外の活動(交流会など)も予定しています。

参加エントリー・チケットお申し込み・お問い合わせ

BABO公式ページ <https://babo.jp>

【事務局】TEL.070-9124-0923(大石) 【メール】info@babo.jp

お問い合わせは
こちらから



お申し込みは
こちらから



江戸後期、愛知川宿で花開いた芭蕉俳諧の世界

愛荘町町制20周年記念／ハーティーセンター秦荘開館30年記念

愛荘むら芝居

出演：愛荘むら芝居一座
脚色・演出：中村節子

愛知川宿 蝸牛庵

えちがわしゆく かぎゅうあん

日本語字幕あり

令和7年 9月7日 14:00開演
(13:30開場)

入場料:500円 全席指定 チケット発売:5月10日(土)

ガイド

ハーティーセンター秦荘、愛知川公民館、るーふる愛知川（愛知川駅）、
びわ湖ホールチケットセンター（現金・窓口販売）、
びわ湖芸術文化財団インターネットチケット (<https://biwako-arts.or.jp/rd/>)

問合せ

愛荘町立ハーティーセンター秦荘 ☎ 0749-37-4110
FAX:0749-37-4113 URL:<https://www.heartycenter.jp/> E-mail:info@heartycenter.jp

主催 | (公財) びわ湖芸術文化財団
(一社) 愛荘町文化協会〈ハーティーセンター秦荘指定管理者〉

後援 | 愛荘町、愛荘町教育委員会



第54回滋賀県芸術文化祭参加事業 滋賀県アートコラボレーション事業
※この事業は(公財)びわ湖芸術文化財団と(一社)愛荘町文化協会が協働して実施しています。

ハーティーセンター秦荘オフィシャルスポンサー

滋賀建機株式会社 中島商事株式会社

ハーティーセンター秦荘オフィシャルサポーター

(有)宮川石油 いとし工務店 (有)高橋プロパン
(株)シガコアレス 近江印刷 (株) 個別指導さくら
カナリヤ楽器(有) CRUISE

愛知川宿 蝸牛庵

時は江戸時代後期、安永から寛政の頃(1772~1800)、松尾芭蕉(1644~1694)が亡くなっておよそ90年が過ぎ、低迷していた俳文芸を芭蕉の到達した高みに戻そうとする「蕉風復興運動」と呼ばれる運動が湧き上がっていた。近江は都に近い地の利によって、文物と文人たちの往来は繁く、早くから経済的、文化的に恵まれた地となっていた。生業のかたわら和歌や詩文に親しみ、茶や生け花などの風雅の道に目覚めた人も多く、中でも俳諧は江戸時代を通し近江路全域で盛んであった。当時、愛知川宿に西澤里秋という俳人がいた。里秋は通称を西澤庄左衛門といい、愛知川宿の本陣の道向かいに住まいし、宿の伝馬役(てんまやく)・歩行役(かちやく)を勤めていた。里秋の母方の祖父は森野治天(もりのやてん)といい、彼は近江蕉門(芭蕉俳諧)の森川許六(もりかわきよrik)を師とし、彦根蕉門の発展に尽くした人である。里秋は祖父からの影響で、若くから俳諧に親しむようになった。芭蕉一許六一治天という彦根蕉門の流れを愛知川宿で花を咲かせたのが里秋らの俳人であった。

登場人物・キャスト



森野 昭二
(里秋)



三浦 勝治
(芦水)



廣田 道雄
(仮興)



森 真紀
(七衛門)



川平 貢永
(西澤彦左衛門)



佐々木 洋子
(タキ)



伊谷 孝子
(伊乃)



久山 幸代
(りう)



中村 瑠花
(夏)



大塚 和子
(シマ)



野村 紗代子
(クニ)



村田 宏樹
(弥助)



林 定信
(蝶夢)



伊谷 正昭
(馬瓢)



大橋 政則
(呉琴)



谷川 啓
(師由)



松本 幹夫
(一笑)



松本 治男
(移鏡)



種村 長年
(塘里)



藤田 要一
(引牛)



福永 和明
(徒遊)

アクセス



愛荘町立ハーティーセンター秦荘

[住所] 〒529-1234 滋賀県愛知郡愛荘町安孫子822番地

[電話] 0749-37-4110 [ファックス] 0749-37-4113

[URL] <https://heartycenter.jp/> [E-mail] info@heartycenter.jp

-車でお越しの場合-

名神高速道路 湖東三山SIC(ETC専用)から国道307号線を左折(約200m)、上蚊野交差点を右折し4つ目の信号左折す。

-JRでお越しの場合-

JR稲枝駅ほか愛荘町内外の停留所から「愛のリタクシー」なら、400円でお越しいただけます。

ご乗車の1時間前までに近江タクシー(0749-22-1111)へお電話ください。

アートの魅せかたを学ぼう

キュレーターと巡る

浜大津・夜のアートさんぽ



どんなアートにする？

どこに展示する？

ワクワクする展示方法は？

9.12 Fri
19時 - 21時

事前予約

アートの伝え方を学び、地域の
アート展示を考えるプログラム

会場 旧大津公会堂 多目的室
大津市浜大津1丁目4-1

主催：(公財)びわ湖芸術文化財団、旧大津公会堂 (指定管理 NPO法人ブラフアート)

19:00-
19:20

旧大津公会堂
多目的室

1. アートの魅力を伝える方法を学ぶ

講師から絵、彫刻、映像など、いくつかのアート作品と、その魅力を伝えるための展示方法（演出、言葉、記録など）を具体的に学びます。



講師
池田佳穂 | Kaho Ikeda
インディペンデントキュレーター

19:20-
20:20

浜大津エリア

2. 浜大津・夜のアートさんぽ

浜大津エリアを歩き、街中の作品展示の可能性を参加者で探ります。講師から現代美術作品の事例を紹介していただき、どこに、どのように展示するとその作品の魅力が伝わるかをリサーチします。



20:20-20:30 移動・休憩

20:30-
21:00

旧大津公会堂
多目的室

3. 共有・プレゼン

参加者が見つけてきた展示場所と、展示方法のアイデアを発表します。

アイデアを参考に11月頃に浜大津エリアでアート展示を予定

このイベントは（公財）びわ湖文化財団「アートと地域のためのスモールトーク・プロジェクト」の一環で開催しています。

- ・地域の魅力をもっと知りたい
- ・アートコーディネーターの技術を学びたい
- ・アートが好き

など地域とアートに興味があるかたにおすすめです。

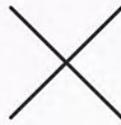
お申し込みは右記のコードからお願いします



J.S.バッハへのオマージュ - 生と死の《関》 -



club MoCo
kyoto city university of arts



京都市立芸術大学 現代音楽研究会

シーキューブ

club MoCo × C³

9/20

2025

土

開演 15:00

開場 14:30

場所

日本基督教団 大津教会
(滋賀県大津市末広町6-6)

料金

無料 (事前に申し込みが必要です)
全席自由 (6歳以上入場可)

出演

京都市立芸術大学 現代音楽研究会 club MoCo

フルート	田島翔太郎
バスクラリネット	三木彩楓
トランペット	細辻士
トロンボーン	石田希望
ヴァイオリン	田中結希、土橋昂樹
ヴィオラ	小松由乃
チェロ	木村美香、南部尚子
作曲	島田蒼空、リム・ケネス、佐藤晴那

監修:酒井健治 (作曲家)

曲目

武満 徹	《Paths》
J.S.バッハ	《無伴奏チェロ組曲第6番》
J.S.バッハ作曲	《無伴奏チェロ組曲第6番》に基づく 京都市立芸術大学作曲専攻生による新作【世界初演】
酒井 健治	《Echoes / Encore》
武満 徹	《Air》
F.シューベルト	《弦楽五重奏曲》より第1楽章

こちらの二次元コードより
事前にお申し込みください



主催 公益財団法人びわ湖芸術文化財団、京都市立芸術大学 現代音楽研究会 club MoCo、
文化・経済フォーラム滋賀
お問い合わせ 公益財団法人びわ湖芸術文化財団 地域創造部 ☎077-523-7146
〒520-0806 滋賀県大津市打出浜15-1

このコンサートは、11月8日（土）に開催する「C³ vol.3 ~東洋と西洋の《関》~」の
プレコンサートとして開催します。



酒井 健治 作曲家

大阪府出身。京都市立芸術大学卒業後渡仏。パリ国立高等音楽院を最優秀で卒業し、Ircam（フランス国立音響音楽研究所）にて研究員を務める。作品はリヨン国立管、ルツェルン響、N響、読売日響、レ・ヴァン・フランセなどによって世界初演されている。武満徹作曲賞第一位、エリザベート王妃国際音楽コンクール大賞、文化庁長官表彰（国際芸術部門）、芥川作曲賞、ローマ賞、青山音楽賞「青山賞」など受賞多数。また名古屋フィルハーモニー交響楽団コンポーザー・イン・レジデンス、オーケストラ・アンサンブル金沢コンポーザー・オブ・ザ・イヤーを歴任し、現在京都市立芸術大学教授。同大学現代音楽研究会 club MoCo顧問を務める。

びわ湖・アーティスト・みんぐる

京都市立芸術大学 現代音楽研究会 シーキューブ

club MoCo × C³

J.S.バッハへのオマージュ - 生と死の《関》 -

日時 9月20日（土）
15:00開演 / 14:30開場

会場 日本基督教団 大津教会（滋賀県大津市末広町6-6）
アクセス JR琵琶湖線 大津駅 北口より徒歩3分
京阪電車京津線 上栄町駅 徒歩7分

料金 無料（事前に申し込みが必要です）
全席自由（6歳以上入場可）

お申し込み webサイトの申し込みフォームから
事前にお申し込みください。



club MoCo
kyoto city university of arts

京都市立芸術大学 現代音楽研究会 club MoCo

現代音楽の普及の一翼を担うべく、
学生主体の団体としてのパイオニアとなる。

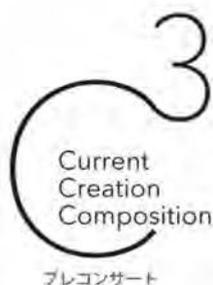
We will be a pioneer as a student-led organization
to play a role in the spread of modernism
and contemporary music.



京都市立芸術大学音楽学部の学生らによって創立された、同大学公認のクラブ。顧問には、本学教授で作曲家の酒井健治氏を迎え、在籍する学生は約40名に上る。主に19世紀末から現在に至るまでのクラシック音楽の演奏、研究に努めており、「現代音楽を、京都から」というモットーと共に、その魅力の普及に尽力している。

【本公演】

「弦楽四重奏×現代音楽」の切り口で新曲を初演するコンサート・シリーズ。今回の新曲は「湖北の観音さま」を題材に、作曲家・桑原ゆう氏に委嘱しました。能舞台上で響く弦楽器の音色、琵琶を加えた弦楽四重奏の新曲で、東洋と西洋を結びます。



vol.3

東洋と西洋の
《関》

日時 11月8日(土) 14:00開演 [13:30開場]
会場 中川能舞台（滋賀県長浜市地福寺町8-29）
料金 一般 3,000円 24歳以下 1,500円（消費税10%込） 全席自由

曲目 真鍋尚之 平調調子によるバラフレーズ
桑原ゆう 西方の観音(ヒルテガルト・フォン・ピンゲンの主題による)
ブリテン 弦楽四重奏曲第1番
永田錦心 湖水乗切《琵琶古典曲》*
ペリオ 夜想曲（生誕100周年）
桑原ゆう かくれ里仏名会◆*
◆(公財)びわ湖芸術文化財団委嘱新作・世界初演
*ゲスト演奏曲

出演 ルリトラノオ弦楽四重奏団
亀井庸州、松岡麻衣子（ヴァイオリン）、安田貴裕（ヴィオラ）、竹本聖子（チェロ）
ゲスト 久保田晶子（琵琶）

チケット取り扱い・びわ湖ホールチケットセンター（窓口販売、現金のみ）☎077-523-7136
（10：00～19：00 火曜日休館・休日の場合は翌日、8/12～17は休館）
・びわ湖芸術文化財団オンラインチケット <https://biwako-arts.tstar.jp/>
・teket（電子チケット） <https://teket.jp/14056/52497>

公演の詳細はこちらをご覧ください。



心わが月・アーティスト・
みんぐる 2025

音楽とアート

でつづる Vol.2

おうみの民話

コンサート

甲賀市土山に伝わる民話

「大蟹伝説と祈り」

2025年9月27日(土) 14:00開演(13:30開場)

会場: 甲賀市碧水ホール(甲賀市水口町水口5671)

入場料: 一般 2,000円、24歳以下 1,000円

※全席自由、6歳以上入場可

【プログラム】

第一部 クラシック音楽

J.S.バッハ 「ゴールドベルク変奏曲」より抜粋

M.ラヴェル 「道化師の朝」

G.フォーレ 「ピアノ四重奏曲 第1番

ハ短調 op. 15」より抜粋
ほか

第二部 民話

新作初演「大蟹とお坊さん」

作曲: 首藤健太郎 脚本: カノチヒロ

出演者



高岸卓人
ヴァイオリン



中村卓哉
ヴァイオリン



松本愛子
チェロ



山下響
ピアノ



カノチヒロ
朗読・脚本・演出

関連

ワークショップ

全2回
で完結

「大蟹とお坊さん」をアートにしよう!

参加無料

要申込

1.
11ヶ-4編

2025年8月23日(土) 10:00~16:00

会場: 土山コミュニティセンター お茶のみホール
(甲賀市土山町南土山甲406)

2.
7ヶ-3編

2025年9月14日(日) 10:00~16:00

会場: みなくるプラザ 鹿深ホール
(甲賀市水口町本丸1-20)



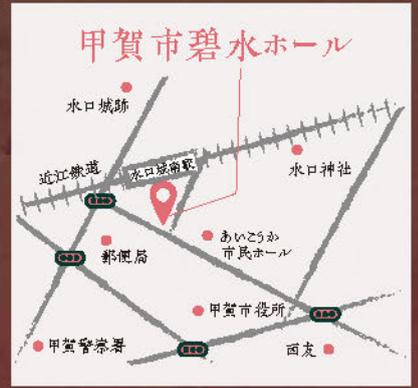
心ははA・アーティスト・みんな2025
Vol.2
音楽とアートでつづる
おうみの民話

2025年9月27日(土)

14:00開演(13:30開場)

甲賀市碧水ホール

アクセス



〒528-0005 滋賀県甲賀市水口町水口5671
 ・近江鉄道本線「水口城前駅」から徒歩2分
 ・新名神高速道路「信楽」「甲南」「甲賀土山」から水口方面へ車で15分

プレイガイド

● あいこうか市民ホール
TEL.0748-62-2626
月曜日休館

現金・窓口販売のみ

● 碧水ホール
TEL.0748-63-2006
月曜日休館

現金・窓口販売のみ

● あいの土山文化ホール
TEL.0748-66-1602
月曜日休館

現金・窓口販売のみ

● アル・プラザ水口 ぐらしのサービスセンター

● ローソンチケット(Lコード:55758)

● びわ湖ホールチケットセンター
TEL.077-523-7136

現金・窓口販売のみ

● びわ湖芸術文化財団 オンラインチケット
<https://biwako-arts.or.jp/rd/>

● teket(電子チケット)

<https://teket.jp/14056/51937>



出演者

高岸卓人 TAKAGISHI Takuto ヴァイオリン

滋賀県彦根市出身。東京藝術大学大学院、デン・ハーグ王立音楽院を修了。東京藝術大学卒業時に同声会賞を受賞。平成27年度滋賀県次世代文化賞を受賞。これまでにヴァイオリンを福田みどり、戸澤哲夫、野口千代光の各氏に、バロックヴァイオリンを若松夏実、寺神戸亮の各氏に師事。パッパ・コレギウム・ジャパンなどの公演に出演。東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、アルペリ弦楽四重奏団、ユヴェナリスのメンバー。

中村卓哉 NAKAMURA Takuya ヴィオラ

滋賀県彦根市出身。5歳よりヴァイオリン、15歳よりヴィオラを始める。ヴァイオリンを福田みどり氏に、ヴィオラを高村明代氏に師事。朝枝信彦弦楽キャンプのヴィオラ・マスタークラスにて野田裕美子氏の指導を受ける。彦根JOYジュニアオーケストラにて後進の指導に携わる。現在は会社員をしながら関西・東海を拠点に室内楽やオーケストラを中心に演奏活動中。日本エポックエンターテインメント協会所属。

松本愛子 MATSUMOTO Aiko チェロ

昭和音楽大学弦管打楽器演奏家コース卒業。在学中にイタリアでの研修・コンサートに参加。桐朋学園大学音楽学部研究生課程を2年修了後、京都に拠点を移す。2016年に「チェロアンサンブルKOTO」を立ち上げ、編曲やコンサートミストレスを務める。2018年12月には、ニューヨーク・カーネギーホールにてチェロアンサンブルのコンサートミストレスを務める。母校・横須賀市緑ヶ丘女子高等学校の「緑の大使」としても活動。現在はAiko's Cello Studio主宰、YouTubeなどでもチェロ奏法やラジオを発信中。

山下響 YAMASHITA Hibiki ピアノ

大津市出身。愛知県立芸術大学、在学中交換留学生としてハンブルク音楽劇大学、その後アントワープ王立音楽院修士課程及びコンサートソリスト課程首席卒業、パリエコールノルマル音楽院アーティストディプロマ課程修了。兼松信子基金、Inspiratum財団奨学生。滋賀県ピアノコンクール、エリーナリヒテル国際コンクール1位ほか多数受賞。令和元年滋賀県芸術文化奨励賞受賞。これまでに加藤美緒子、内本久美、A.ヴィニツカヤ、S.エデルマン、R.ヤッサ各氏に師事。

カノチヒロ KANO Chihiro 朗読・脚本・演出

滋賀県甲賀市出身。劇団ここから屋主宰。役者・脚本・演出。元・滋賀県立水口東高等学校演劇部所属。2008年県大会優秀賞、2009年県大会最優秀賞、近畿大会優秀賞。演劇に魅了され、2018年「劇団ここから屋」を旗揚げ。ラジオのパーソナリティを務め、現在は関西学院大学他複数の大学でドイツ語を教える傍ら、甲賀市で「夢の学習」演劇講師を担当。2024年から母校である滋賀県立水口東高等学校演劇部部活指導員に。同年、作・演出・演技指導をした「ハムレットはん」で県大会最優秀賞、近畿大会優秀賞。

プレイベント「クークショウゴ」って?

甲賀市土山町に伝わる「蟹が城の大カニ伝説」を元に、地域に伝わるお祭り、文化などを調べて美術作品を作り、完成作品はお祭り空間となってコンサートの舞台でお披露目します。どうぞお楽しみに♪

お問い合わせは
「地域創造部」まで

詳しくはこちら▶



参加アーティスト



首藤健太郎 SHUTO Kentaro
作曲家

作編曲を中心に活動する音楽家。特に合唱の作編曲作品が多く、カワイ出版やパナムジカ等で作品が出版されている。近作は、「ホルンとピアノのためのソナタ第1番」、わたSHIGA響く国スポ・障スポ2025 行進曲「琵琶湖周航の歌」など。近年は、BGM 製作に注力している。東京藝術大学音楽学部作曲科卒業。同大学院修士課程音楽研究科作曲専攻修了。2017年度合唱組曲作品公募-第28回朝日作曲賞-朝日賞受賞など。現在、京都女子大学、同志社女子大学、各講師。Jリレークシンガーズのメインコンポーザー。



野田幸江 NODA Sachie
ハナノエン店主・現代美術家

1978年生まれ。画家として絵画制作の傍ら、家業である花屋「ハナノエン」で植物に携わるようになる。日常にある植物に触れ、風景についての創作を行っている。主に、自然の要素を配置する空間的な表現や、営みから生まれる植物作品、庭づくりなどを含めて、循環するモノの感触を探っている。
受賞歴：
ARTISTS' FAIR KYOTO 2021 Akatsuki ART AWARD最優秀賞

本事業では、県内各地で語り継がれてきた「民話」をテーマにホールを巡るコンサートを開催するとともに、民話の地域資源として魅力や教育的価値を踏まえてワークショップを実施することで、地域の歴史や先人の教訓といったその地ならではの特色を掘り下げ、世代をつなぐ出会いと交流の場をつくりたいと願っています。

「大蟹とお坊さん」あらすじ

むかしむかし…
鈴鹿の山で大きな蟹が大暴れし、村人たちを苦しめていました。
そこで、観音様が都のえらいお坊さんの夢の中にあらわれ、お告げをします。
「大蟹を退治し、人々を救いなさい」
お坊さんは早速、土山の蟹が坂へ向かい、大蟹にお経を唱えました。
すると…!?

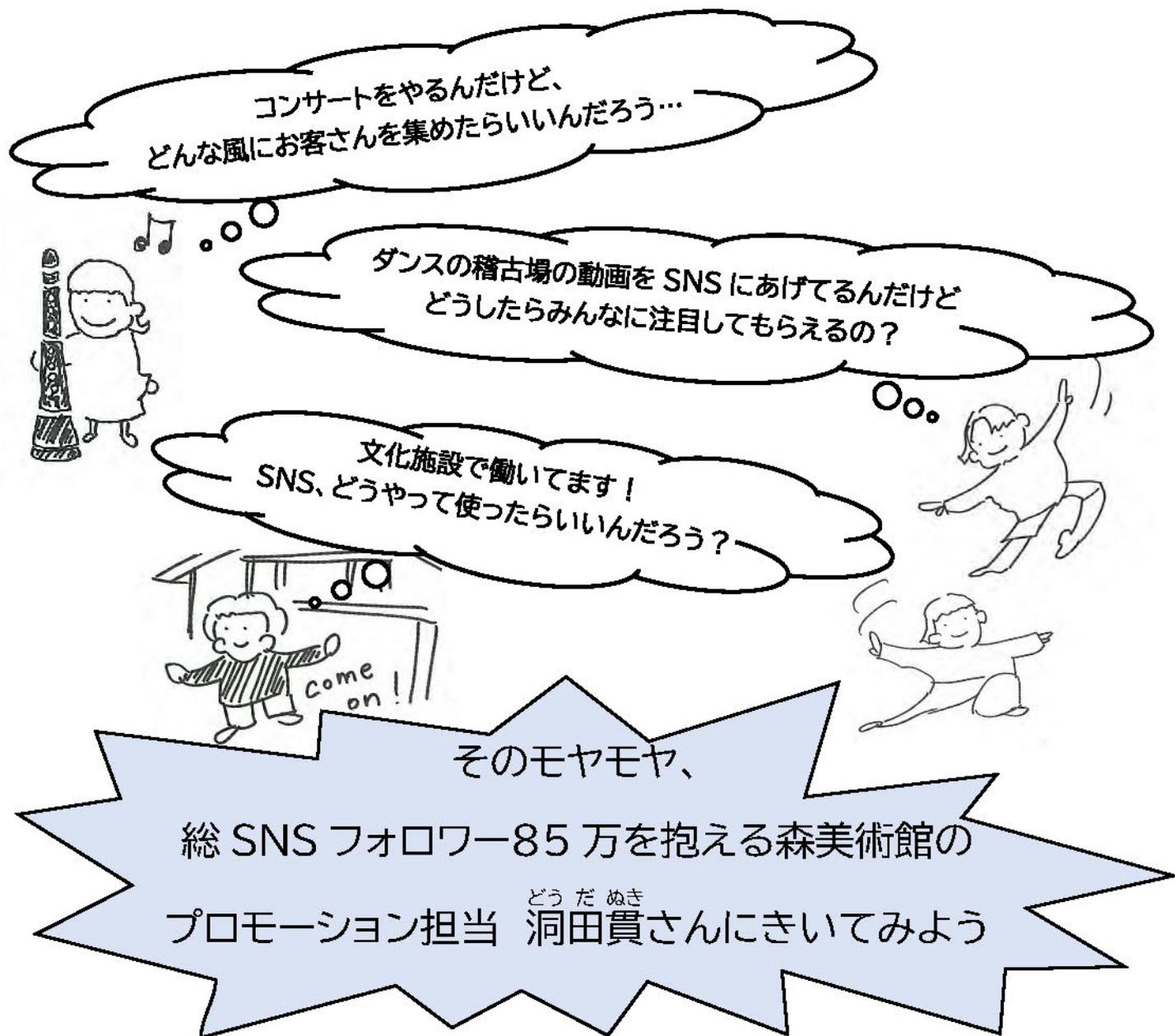
お問い合わせ

公益財団法人びわ湖芸術文化財団 法人本部 地域創造部

〒520-0806 滋賀県大津市打出浜 15-1 びわ湖ホール内
TEL.077-523-7146 FAX 077-523-7147
<https://biwako-arts.or.jp/rd/>



アート活動のための SNS 活用講座



2025年10月18日(土) 13:30~16:00 (受付 13:00~)

滋賀県立芸術劇場 びわ湖ホール 研修室 + オンライン配信
(滋賀県大津市打出浜15-1)

第一部 13:30~15:30

アーツマネジメントセミナー

アート活動のための SNS 活用講座

講師 : 洞田貫 晋一郎

参加料: 500 円 申し込みはこちら⇒



第二部 15:45~16:00

令和8年度滋賀県アートコラボレーション事業

募集説明会

参加無料・申込不要

地域創造部と協働で実施する事業を募集中！

説明会を同時開催します。

洞田貫 晋一郎 Dodanuki Shinichiro 洞田貫プランニングス代表取締役



1979 年生まれ。東京都出身。2006 年、森ビル株式会社入社。六本木ヒルズの展望台やギャラリーの企画運営、広報を経て、森美術館のマーケティングを担当。

SNS 戦略を基軸としたプロモーション手法により、複数の展覧会で来館者数の大幅な伸長を実現。

SNS 総フォロワー数は 85 万を超える規模にまで成長させた。2024 年 1 月、洞田貫プランニングス株式会社を設立。

デジタルマーケティングをミュージアムに積極的に取り込むとともに、多様なターゲットに広くリーチする SNS の運用方法を研究。SNS の運用についてセミナー、講演も多数。

Forbes JAPAN が選ぶトップインフルエンサー50 に選定（森美術館・2019 年）

著書『シェアする美術 森美術館の SNS マーケティング戦略』（翔泳社）

申込期間：2025 年 9 月 1 日（月）～ 定員：40 名程度

参加料：500 円（税込・申込先着順）

申込方法：teket (<https://teket.jp/14056/54645>)

オンライン配信あり

録画配信：2025 年 11 月 30 日（日）まで



会場：滋賀県立芸術劇場 びわ湖ホール 研修室

（滋賀県大津市打出浜 15-1）

同時開催

令和 8 年度 滋賀県アートコラボレーション事業 募集説明会

アートで滋賀を盛り上げよう！（公財）びわ湖芸術文化財団 地域創造部と一緒に事業をしませんか？

	ホールプロデュース部門	アートコーディネーター部門
対象者	・文化ホール管理運営者 ・文化ホールと共同主催する団体	・文化芸術団体 ・文化芸術活動者
事業内容	・次世代投資枠 ・社会包摂枠	・創造発信枠 ・活動基盤強化枠
財団負担金	100 万円超 200 万円以下	40 万円以上 100 万円以下

活動期間：令和 8 年（2026 年）5 月 30 日（土）～令和 9 年（2027 年）3 月 7 日（日）まで

応募締切：令和 7 年（2025 年）11 月 15 日（土）まで（必着）

詳細はこちら

事前相談も受け付けています。
お気軽にお声かけください。



vol.3 東洋と西洋の《関》^{かん}

弦楽四重奏 × 現代音楽

「音を観る」ということ

世の中のすべての音声を感じ取って救いの手を差し伸べてくださる観音さま。
湖北・長浜では、数多くの観音さまが地域を守り、また地域に守られ続けています。
「観音の里」を実際に巡った桑原ゆうが紡ぐ音、そして東洋と西洋を結ぶこのコンサートから
私たちも観音さまのように何かを感じてみませんか。

曲目

真鍋尚之 — 平調調子によるパラフレーズ

桑原ゆう — 西方の観音(ヒルデガルト・フォン・ビンゲンの主題による)^{にしぎま}

ペンジャミン・ブリテン — 弦楽四重奏曲第1番

《琵琶古典曲》永田錦心 — 湖水乗切^{こすいのつきり}

ルチアーノ・ベリオ — 夜想曲(生誕100周年)

桑原ゆう — かくれ里^{かくれり} 仏名会^{ぶつなかい} ◆*

◆公益財団法人びわ湖芸術文化財団 委嘱新作・世界初演
*ゲスト演奏曲

出演 ルリトラノオ弦楽四重奏団

亀井清州(ヴァイオリン)

松岡麻衣子(ヴァイオリン)

安田貴裕(ヴィオラ)

竹本聖子(チェロ)

ゲスト 久保田晶子(琵琶)

チケット 一般 3,000円 | 24歳以下 1,500円 (消費税10%込)
全席自由 ※6歳以上入場可 [発売日:8月9日(土)]

チケット ▶びわ湖ホールチケットセンター(窓口販売、現金のみ)
取り扱い (10:00~19:00 火曜日休館、休日の場合は翌日 8/12~17休館) TEL.077-523-7136
▶びわ湖芸術文化財団オンラインチケット <https://biwako-arts.tsstar.jp/>
▶teket(電子チケット) <https://teket.jp/14056/52497>

主催 — 公益財団法人びわ湖芸術文化財団、文化・経済フォーラム滋賀
協力 — 中川能舞台、一般社団法人流座、京都市立芸術大学現代音楽研究会club MaCa
後援 — 滋賀県教育委員会、大津市、大津市教育委員会、長浜市、長浜市教育委員会

お問い合わせ — 公益財団法人びわ湖芸術文化財団 地域創造部
〒520-0806 滋賀県大津市打出浜15-1 ☎077-523-7146

このコンサートは、サントリー芸術財団佐治敏三賞推薦コンサートです。
第55回滋賀県芸術文化祭参加事業

日時 2025 11 / 8 (土) 14:00 開演
[13:30開場]

会場 中川能舞台

滋賀県長浜市地福寺町8-29
☎0749-62-0630





桑原 ゆう
KUWABARA Yū



亀井 庸州
KAMEI Yoshio



松岡 麻衣子
MATSUOKA Maki



安田 貴裕
YASUDA Takahiro



竹本 聖子
TAKEMOTO Seiko



久保田 晶子
KUBOTA Akiko

弦楽四重奏×現代音楽

の切り口で、近江・滋賀の地を巡りながら、その風情や土地に根付く伝統の魅力や世界観を音楽で探るコンサート・シリーズ、C³。Current × Creation × Compositionの3つのCで、古来から東西の地域を結ぶ交通の要衝の近江を描きます。現代音楽界をけん引する旬の作曲家が、近江の地をテーマにした新曲を発表。そして、本企画のために結成した現代音楽のスペシャリストで構成するルリトラノオ弦楽四重奏団が、レジデント・アーティストとして現代音楽と近江・滋賀をつなぎます。

びわ湖・アーティスト・みんぐる

C³ シーキューブ vol.3

東洋と西洋の《関》

2025年11月8日(土)

14:00 開演 / 13:30 開場



vol.3のテーマは、「東洋と西洋の《関》」。《関》は乗り越えるべき関所、関門、入り口のこと。神聖な神社仏閣の入り口には内と外を隔てる鳥居や山門があり、そこは内と外の空気が交わる場所ともいえます。今回の委嘱曲の題材は、湖北の観音さま。滋賀県湖北地域の長浜市は、「観音の里」と呼ばれるように古代から数多くの観音像が伝わっています。委嘱作曲家の桑原ゆう氏には湖北の観音さまを巡り、湖北特有の「観音文化」を感じていただきました。観音さまの日頃の管理や参拝者対応にあたる地元の方々の声をととして肌で感じたすべてを、琵琶を加えた弦楽四重奏に吹き込みます。

また会場の中川能舞台は、観世流能楽師の中川清が自宅内に建設した伝統的な能舞台。床下は約1m空洞になっており、底盤にある陶器製の響が豊かな響きをもたらします。本公演では、弦楽四重奏の西洋的な響きと、琵琶そして能舞台の東洋的な響きが変わるひとときを届けます。

会場 中川能舞台

滋賀県長浜市地福寺町8-29

アクセス JR長浜駅より徒歩20分、タクシー5分。
大依不動産様の看板を目印に、松原耳鼻咽喉科様(閉業中)の駐車場(約35台)をご利用ください。



桑原 ゆう〈作曲〉くわばら・ゆう

日本の音と言葉を源流から探り、文化の古今と東西をつなぐことを主軸に創作を展開。第31回芥川也寸志サントリー作曲賞受賞。第6回高松国際ピアノコンクール委嘱曲作曲家。英国Bachtrack「2023年注目の女性作曲家8人」。国立劇場、ルツェルン音楽祭等、国内外で多くの委嘱を受ける。現代曲名門レーベルKAIROS(ウィーン)より作品集リリース。Edition Gravis(ベルリン)より楽譜出版。淡座メンバー。現在、国立音楽大学准教授。東京藝術大学、洗足学園音楽大学にて講師。
<https://3shimai.com/yu/>

ルリトラノオ弦楽四重奏団

本企画のレジデント・アーティストとして現代音楽のスペシャリストにより結成。ルリトラノオは、滋賀県米原市の伊吹山山頂にのみ自生する増城色をした虎の尾に似た花の名で、花言葉は「常に微笑みを持って」。

亀井庸州〈ヴァイオリン〉かめい・ようしゅう

2000年ごろから主に同世代の作品初演を専門に活動を開始。東京音楽大学卒業後、ベルギー王立リエージュ音楽院において、欧州の20世紀の音楽や即興演奏を学んだ。帰国後も引き続き新作の初演活動に携わり、個人企画のほか、東京オペラシティ音楽財団、サントリー芸術財団、みなとみらいホール等の主催公演に出演し、内外の作曲家による室内楽、ソロ作品の初演、再演を中心として活動している。これまでに初演した作品は100曲を超える。

松岡麻衣子〈ヴァイオリン〉まつおか・まいこ

桐朋学園大学音楽学部演奏学科卒業、同大学研究科修了。IEMA(フランクフルト音楽・舞台芸術大学)にて研鑽を積む。アンサンブル・リネア、アンサンブル・モデルン等の現代音楽演奏団体で、世界各地の現代音楽祭やコンサートに出演。日本現代音楽協会主催・演奏コンクール「競奏XII」第2位。近現代作品の演奏を主軸に、17年結成のフィディアス・トリオ(クラリネット・ヴァイオリン・ピアノ)での活動、他ジャンルのアーティストのコーポレーションも意欲的に行っている。

安田貴裕〈ヴィオラ〉やすだ・たかひろ

東京音楽大学入学後、奨学金を得て州立フロリダ国際大学に入学。帰国後、同時代の作曲家と共に歩むことを主眼に活動を行ない、川上統氏作曲/ヴィオラと管弦楽のための「Cybele」の独奏ヴィオラをはじめ、40を上回る作品の初演に携わる。東京オペラシティ主催「コンポーザム」シリーズ、サントリーホール主催のポリニー・パス・ベクティヴなどにも多く出演している。これまでに川島正雄、三戸泰雄、山口裕之の各氏に師事。

竹本聖子〈チェロ〉たけもと・せいこ

福岡県出身。東京音楽大学卒業、同大学院修士課程修了。学生時代から作品発表に数多く参加。能楽家 青木涼子による能と現代音楽を掛け合わせたプロジェクトに参加、薬師寺で奉納演奏を行う。川上統の組曲「甲殻」のCD録音及び世界初演、ゼミノン・ダリルによる「河原院」他シリーズ、桑原ゆうの無伴奏作品「遠慮が時のうた」改訂世界初演など、ジャンルの垣根を越えた演奏活動を送っている。「淡座」メンバー、「オーケストラ・トリプティーク」首席奏者。

久保田晶子〈琵琶〉くぼた・あきこ

平家物語などの古典曲はもちろん、童話や民話、落語を元に新作の語り作品を創作、自演もしている。アニメ・テレビ音楽の録音、劇中音楽への参加、器楽としてのアンサンブル演奏まで活動は多岐にわたる。日本音楽集団やアンサンブル室町などの団体でも活躍。また国内外のオーケストラとソリストとして共演するなどの活動も多数。新作の初演など作曲家との協働も数多く手掛ける。2019年琵琶楽コンクール第一位。文部科学大臣賞。

プレコンサート

京都市立芸術大学 現代音楽研究会 club MoCo × C³
公演日 2025年9月20日(土) 15:00開演(14:30開場)
会場 日本基督教団 大津教会(滋賀県大津市末広町6-6)
料金 無料 出演 京都市立芸術大学現代音楽研究会 club MoCo



ヴォーリス建築で奏でる

音楽の調べ

アートと地域のためのパフォーマンス・プロジェクト

県内各地のヴォーリス建築で開催する、滋賀県に所縁のある音楽家たちによる全4回の音楽会。
後編は吉田悦蔵邸と旧水口図書館の3公演を開催いたします。



吉田悦蔵邸：滋賀県近江八幡市池田町5丁目21-3

W.M.VORIES

第3回 吉田悦蔵邸 - 滋賀県指定有形文化財

11.15(土)/11.16(日)

■ 時間 (両日共) ■ チケット (両日共)
開演 13:00 一般 ¥4,000(税込) 青少年 (24歳以下) ¥2,000(税込)
開場 12:30 観全席自由・6歳以上入場可

こちらの公演では両日共に演奏会と講演会をあわせて開催いたします。
演奏会：13:00～14:30 講演会：15:00～16:00

第4回 旧水口図書館 - 国登録有形文化財

12.21(日)

■ 時間 ■ チケット
開演 14:00 一般 ¥2,000(税込) 青少年 (24歳以下) ¥1,000(税込)
開場 13:30 観全席自由・6歳以上入場可

■ プレイガイド 【発売開始日：10/4(土)】

- ・びわ湖芸術文化財団オンラインチケット
- ・びわ湖ホールチケットセンター
(現金は窓口販売のみ：営業時間 10:00～19:00 | 休館日：火曜)
- ・toker(電子チケット)



主催：公益財団法人びわ湖芸術文化財団
後援：ヴォーリス来日120年記念事業「パンザイなこっちゃ」協議会、
滋賀県教育委員会、大津市、高島市、近江八幡市、甲賀市



旧水口図書館：滋賀県甲賀市水口町本町1丁目2-1

第3回 吉田悦蔵邸 11.15(土)/11.16(日)

Program

・無言歌集より「春の歌」ほか (メンデルスゾーン)
 ・クラリネットソナタ 変ホ長調 Op.167 (サン＝サーンス) 他

【出演者】

東出 菜々 (クラリネット) HIGASHIDE Nana



京都府京都市出身。京都市立京都堀川音楽高等学校、京都市立芸術大学音楽学部管打楽専攻を卒業後、桐朋オーケストラ・アカデミー研修課程を修了。第25回日本クラシック音楽コンクールクラリネット部門高校生部門第3位(最高位)、第27回おきでんシュガーホール新人演奏会オーディションノミネート、2021年度松方音楽賞入選、第10回日本クラリネットコンクール入選ならびに野中貿易賞受賞、受賞者記念コンサートに出演。2016年ローム管楽器セミナーにて選抜ガラコンサートに出演。2020年度セイジ・オザワ松本フェスティバル小澤征爾音楽塾メンバーオーディションに合格。2025年度より福岡県春日市文化事業「音楽の玉手箱」登録アーティスト。これまでにクラリネットを河野泰幸、村上てるみ、山本正治、小谷口直子、梅本貴子の各氏に師事。現在は関西、九州を中心にフリーランス奏者としてオーケストラの客演ソロ・室内楽で活動している。

砂川 恵 (ピアノ) SUNAGAWA Megumi



滋賀県大津市出身。祖母に3歳からピアノの手ほどきを受ける。滋賀県立石山高等学校普通科、京都市立芸術大学音楽学部ピアノ専攻卒業。第29回滋賀県ピアノコンクール中学校部門にて奨励賞を受賞。第39回滋賀県ピアノコンクール学生・一般部門第2位。第20回滋賀県新人演奏会にて最優秀賞を受賞。同演奏会受賞者によるメモリアルリサイタル2022に出演。第21回大津ジュニアオーケストラ・サマーリングフェスタにピアノ協奏曲のソリストとして出演。2025年3月、KEIBUN 創立40周年記念演奏会「ベスト・オブ・ショパン」に出演。これまでに北川恵美、小林仁、三枝由美子の各氏に師事。現在はピアノ講師として後進の指導をしながら、フリーで演奏活動を行っている。

講演テーマ 「心地良い音楽 × 心地良い空間」

ヴォーリスと音楽・吉田悦蔵邸についてそれぞれお話いただきます。

柴田 英夫

2007年よりヴォーリス学園近江兄弟社中学高校にて非常勤講師、高校合唱部を指導。声楽を金丸七郎、津國直樹各氏に師事。ドイツ歌曲の演奏のほか、オペラ、ミュージカル出演。滋賀県合唱道連盟理事。守山音楽連盟会員。神戸オペラカンパニー会員。合唱団京都エコー正団員。

吉田 与志也

製薬会社勤務を経て現在は立命館大学社会システム研究所 上席研究員。ヴォーリスと働いた吉田悦蔵は祖父で、吉田悦蔵邸で育った。ヴォーリスと吉田悦蔵に関する研究論文の他、「信仰と建築の冒険-ヴォーリスと共鳴者たちの軌跡」(第33回地方出版文化功労賞受賞・サンライズ出版)、「ウィリアム・メレル・ヴォーリス-失意も恵み」(山形政昭大阪芸大名誉教授と共著・ミネルヴァ書房)を出版。

第4回 旧水口図書館 12.21(日)

Program

・無伴奏チェロ組曲より第1番 長調 BWV1007 (J.S.バッハ)
 ・動物の謝肉祭より「白鳥」 (サン＝サーンス) 他

【出演者】

塚本 ひらき (チェロ) TSUKAMOTO Hiraki



滋賀県近江八幡市出身。9歳よりチェロを始め、さきらジュニアオーケストラ・アカデミー(特別音楽顧問/故秋山和慶氏)にてオーケストラ、室内楽を学ぶ。ヴォーリス学園近江兄弟社幼稚園、小学校、中学校、高等学校を経て、京都市立芸術大学音楽学部卒業。同大学院無伴奏専攻修了。これまでにチェロを菱倉新緑、北口大輔、上村昇、向山佳絵子の各氏に師事。第4回みおつくし音楽祭クラシックコンクール高校生部門第1位及び大阪市教育委員会賞受賞。2016より「Charlotte Quartett」のメンバーとして活動し、第27回日本クラシック音楽コンクールアンサンブル部門第5位入賞。アッセンブリッジ・ナゴヤ2018にてレジデンスプレイヤーに選出される。2023年9月無伴奏チェロリサイタルをムラマツリサイタルホールにて開催。現在、関西を中心にオーケストラへの客演、ソロ、室内楽等の演奏活動を積極的に行うとともに、さきらジュニアオーケストラ・アカデミーにて後進の指導にあたっている。

砂川 恵 (ピアノ) SUNAGAWA Megumi



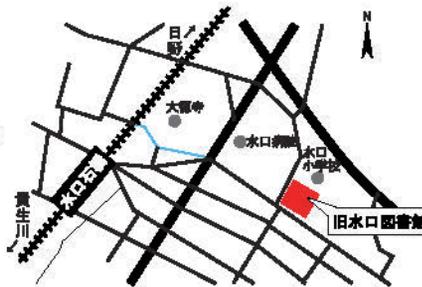
滋賀県大津市出身。祖母に3歳からピアノの手ほどきを受ける。滋賀県立石山高等学校普通科、京都市立芸術大学音楽学部ピアノ専攻卒業。第29回滋賀県ピアノコンクール中学校部門にて奨励賞を受賞。第39回滋賀県ピアノコンクール学生・一般部門第2位。第20回滋賀県新人演奏会にて最優秀賞を受賞。同演奏会受賞者によるメモリアルリサイタル2022に出演。第21回大津ジュニアオーケストラ・サマーリングフェスタにピアノ協奏曲のソリストとして出演。2025年3月、KEIBUN 創立40周年記念演奏会「ベスト・オブ・ショパン」に出演。これまでに北川恵美、小林仁、三枝由美子の各氏に師事。現在はピアノ講師として後進の指導をしながら、フリーで演奏活動を行っている。



吉田悦蔵邸アクセス

〒523-0877
 滋賀県近江八幡市池田町5丁目21-3
 JR 琵琶湖線「近江八幡駅 北口」より
 「長命寺行」バス乗車
 「小幡上筋」バス停下車 徒歩約3分

駐車場はありません。
 近隣の有料駐車場をご使用ください。
 最寄り：市営小幡観光駐車場



旧水口図書館アクセス

〒528-0031
 滋賀県甲賀市水口町本町1丁目2-1
 JR 草津線「養生川駅」より
 近江鉄道乗り換え「水口石橋」下車
 旧東海道を東へ徒歩6分

お車でお越しのお客様は敷地内の水口小学校の駐車場をご利用ください。

■ヴォーリス建築とは

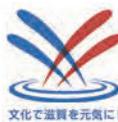
アメリカ人建築家、ウィリアム・メレル・ヴォーリスが滋賀県近江八幡市へ降り立ち、その後、全国各地に建設された建築。天井の高さと空間を活かした温かみのある教会や、郵便局や図書館の公共施設、近江兄弟社グループの三創立者の一人・吉田悦蔵邸をはじめとする個人邸など、すべての建物に共通する音響と光の効果を考えられた建築空間は、訪れる人にやすらぎのひと時をもたらします。

■アートと地域のためのパフォーマンス・プロジェクトとは

滋賀県に所縁のあるアーティストたちがプロデュースを行う演奏会企画です。

■お問い合わせ先

公益財団法人びわ湖芸術文化財団 地域創造部
 〒520-0806 滋賀県大津市打出浜 15-1
 TEL.077-523-7146 (休館日：火曜)





甲賀市土山に伝わる
カニの伝説をもとに
みんなでつくった展示です



公益財団法人びわ湖芸術文化財団・甲賀市土山歴史民俗資料館 連携企画展 びわ湖・アーティスト・みんぐる 音楽とアートでつづるおうみの民話 vol.2「大蟹とお坊さん」

ぼくらが見て、さわって、食べて、知って、つくったこと

令和8年1月28日(水)～2月22日(日) 入場無料

甲賀市土山歴史民俗資料館 第2展示室 (滋賀県甲賀市土山町北土山2230番地)

〔開館時間〕10時～17時 〔休館日〕月曜日、火曜日

主催：公益財団法人びわ湖芸術文化財団、文化・経済フォーラム滋賀 協力：甲賀市土山歴史民俗資料館

お問い合わせ：公益財団法人びわ湖文化芸術財団 地域創造部 TEL.077-523-7146

展示構成 野田 幸江

(ハナノエン店主、現代美術家)

民具紹介 佐野 正晴

(甲賀市歴史文化財課)

滋賀の民話が音楽とアートに！

甲賀市土山の民話「大蟹とお坊さん」を題材にリサーチをし、
令和7年9月甲賀市碧水ホールにて、コンサートを開催しました。

今回の展示では、地元で子どもたち、
大人たちと一緒に制作した舞台美術の数々を展示します。

音と詩が溶け合い 新しい世界を生む
若者たちの生の声を届けるLive

認定NPO法人四つ葉のクローバー

CLOVER DREAM LIVE 2026



入場無料
要事前申込
※先着順

LIVE申し込みは
こちら



申込期間
2/8から2/20まで
当日券若干数あり。

当日券でのご入場は立見と
なる可能性があります。

2026年2月22日(日)

14:00

会場:Blue Music Studio

1Fホール

滋賀県守山市勝部6丁目4-37

【特定NPO法人四つ葉のクローバーとは】

虐待や貧困等により社会的養護の必要な若者たちの自立支援を目的とするNPO法人です。

現在、15歳から22歳の若者たちが、自立援助ホームで共同で生活しています。

また、居場所支援事業として、家でもなく、学校でも職場でもない、若者たちが自分らしくいられるサードプレイスとして「Mother Board (マザーボード)」を運営しています。

Clover Dream Live2026は

今、「自分」を生き始めた四つ葉のクローバー卒業生による詩と音楽のLiveです。

完璧な作品は必要ない。

あふれてくる想い

飾らない真っ直ぐな言葉に
寄り添うメロディ。

それが

誰かの心を揺さぶる力になる。

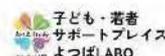
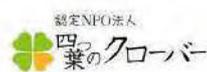
何かを一生懸命頑張っている
若者のあなた

若者の活動を応援したいあなた

ぜひCloverDreamLive2026に
お越しください♪

Clover Dream Live2026は
そんなありのままの「心の声」を
詩と音楽で表現する
特別なLiveです。

客席でそっと耳を傾げるだけでも
ぎっと勇気をもらえるはず。



令和7年度滋賀県アートコラボレーション事業



日時:2026年2月22日(日)

時間:開場13:30

開演14:00

場所: Blue Music Studio

1Fホール

滋賀県守山市勝部6丁目4-37

※JR守山駅から徒歩5分

※駐車場なし

近隣のコインパーキングを
ご利用ください

入場無料
要事前申込
※先着順

LIVE申し込みは
こちら
申込期間
2/8から2/20まで



<プログラム>

○第1部

●14:00-14:10

NPO法人四つ葉のクローバー-理事長

杉山真智子挨拶

●14:10-14:25

NPO法人四つ葉のクローバー-

卒業生によるスピーチ

【休憩】

○第2部

●14:30-16:00頃(予定)

NPO法人四つ葉のクローバー-

卒業生による詩と音楽のLive

出演者



認定NPO法人四つ葉のクローバーの卒業生

Clover Dream Liveへのコメント

五線譜に色やら絵やらをおいて
楽譜をつくる。短いことばを誰かに
渡して渡されて、つじつまをあえて
はずれて、ことばを放つ。ありゃりゃ
なんじゃこりゃ。ともかく受け取ったよ。
人生は思ったとおりにいかないがあたりま
え。それなら、それでうたってみたら
わたしのうた。風だって吹くわ。
雲も飛んでいくわ。



上田 假奈代

詩人・詩業家。

2001年「ことばを人生の味方に、詩業家
宣言」。2003年、大阪・新世界で喫茶店
のふりをしたアートNPO「ココルーム」
を立ち上げ、釜ヶ崎に移転し、2012年
「釜ヶ崎芸術大学」開講。2016年ゲスト
ハウスのふりもはじめ、釜ヶ崎のおじさ
んたちとの井戸掘りなど、あの手この手
で地域との協働をはかる。



鈴木 潤

Clover Dream Liveへのコメント

自分が出す音や声に耳を澄ますことは
何かを思い出す作業に似ていると思う。
忘れていた匂いや閉じ込められていた涙、
自分が知るはずのない土地や時代の空気、
そういうものが、ほろっとこぼれ落ちる
ように出てきたりする。そんな時、
はじめて自分がほんとうにいる場所に気づく。
音にゆだねているうちに・・・

グループと音色にこだわる
鍵盤プレイヤー。作曲家。

5歳のときピアノ・作曲をはじめ。
京都大学文学部哲学科美学美術史卒業。
曲作りは「俳句meetsポップス」と評さ
れる。シンプルなメロディー、日本的な
間合いダンスグループが交錯する表現を
つきつめている。

NPO法人四つ葉のクローバーを巣立った若者たちが詩人・上田假奈代さんと音楽家・鈴木潤さんとともに
言葉と音を手がかりに表現を探る時間を重ねてきました。

これまで開催してきた詩と音楽のワークショップの様子



ワークショップで完成した作品



CloverDreamLive2026は
認定NPO法人四つ葉のクローバーと公益財団法人びわ湖芸術文化財団が
協働して実施しています。

Liveは後日こちらの
YouTubeチャンネルで
公開します！

問い合わせ：特定NPO法人四つ葉のクローバー

滋賀県守山市守山2丁目15-25 担当大江：080-4293-3087

主催：認定NPO法人四つ葉のクローバー・公益財団法人びわ湖芸術文化財団

後援：守山市・守山市教育委員会

